

第30回宇宙環境利用シンポジウムの発表募集

宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所
宇宙環境利用専門委員会委員長 石川正道

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第30回宇宙環境利用シンポジウムを下記の要領で開催致しますので、以下のとおりご案内申し上げます。

本シンポジウムは、宇宙特有の環境(微小重力、宇宙線、太陽光、真空等)を利用する科学の諸分野での成果を研究者の間で広く討論することを目的とします。宇宙環境に関心をもつ科学者が宇宙環境利用科学に関連する研究計画を提案し、分野の異なる研究者が一堂に会して議論することにより、科学全般の領域から宇宙科学への要望を取りまとめ、研究の方向性や戦略を策定、実現していく上で、本シンポジウムは大きな役割を果たしています。

本シンポジウムは、今年で第30回を迎えます。国際宇宙ステーション計画もその開始から8年が経過しようとしており、計画の見直しが急ピッチで進められております。これまでの宇宙実験により得られた成果をはじめ、現在開発中または新規提案を検討している研究チームの報告、ならびに宇宙環境利用科学とその周辺の現況について情報を共有し、それぞれの研究分野の学術的意義を確かめ合い、この分野の学術の将来展望を広く研究者の間で共有することが必要となっております。

なお、新たな研究活動を提案または継続する、あるいはその次の段階である宇宙科学ミッション準備研究への提案を目指す研究グループは、このシンポジウムにて課題提起し、広く討論することが必要です。宇宙環境を利用した科学および関連する技術分野の発表について奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

記

討論主題 「きぼう」科学利用成果の最大化に向けて～目指すべき宇宙環境利用科学の在り方

開催要領
日時 2016年1月19日(火)、20日(水)
場所 宇宙航空研究開発機構 相模原キャンパス 新A棟2F 会議室A(1257)
〒252-5210 相模原市中央区由野台 3-1-1
アクセス: JR 横浜線: 淵野辺駅より徒歩 20 分
<http://www.isas.jaxa.jp/j/about/center/sagami/access.shtml>

発表申込 宛先 inatomi@isas.jaxa.jp
期限 ~~2015年12月11日(金)~~ **2015年12月21日(月)必着 延長しました**

申込要領 発表申込は、必ず **1件につき1つのメール** で行って下さい。
メールの件名は、「**SUS30+申込者姓(ローマ字)**」(例: SUS30 Inatomi)とし、「SUS30 発表申込フォーム(excel 書式)」に必要事項記入の上、メール添付で発表申込み宛先(inatomi@isas.jaxa.jp)までご送付ください。
12月18日(金)までに申込受領通知が届かない場合は、Fax 042-759-8808 へご連絡下さい。

発表論文 シンポジウムの後に発表論文を Web 上で公開します。
発表論文原稿はシンポジウム当日までに提出して頂きます。
原稿の概要は、A4(10pt、二段組) 2~4 頁で英文アブストラクトを含みます。
発表論文原稿のテンプレートは発表申込者に送付します。

問合せ先 〒252-5210 相模原市中央区由野台 3-1-1
(世話人) 宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所 稲富裕光
電話: 050-3362-5180 Fax: 042-759-8808 E-mail: inatomi@isas.jaxa.jp

注 意 **今年度はポスター発表がありません。口頭発表のみとなります。**
すべての申込発表題目をプログラムに含めないこともあります。

なお、発表論文の著作権は、宇宙航空研究開発機構(JAXA)に帰属させていただきます。ただしこれは、発表論文の著作権に関して第三者による悪用を避け、またデータ検索などの目的のために発表論文を JAXA が提供するためにとられる措置です。原著者が他の出版物などに論文のすべてあるいはその一部を用いることは自由であり、JAXA に使用の許諾などを求める必要はありません。